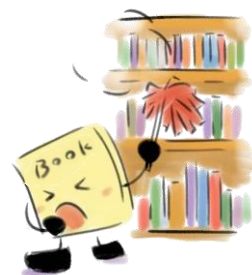


としょかんの広場

蔵書点検とは何のこと？

中央図書館は1月に蔵書点検のため休館させていただきました。蔵書点検とは、図書館で所蔵している資料（図書、雑誌、CD・DVD）がきちんとあるか確認し、また、本来配置されている書架と違う場所に置かれていないか点検する作業です。今回はどのような作業をしているかをご紹介します。



① 資料の読み込み

図書館内ある約19万点の資料のデータを1冊ずつハンディスクャナーで読みとっていきます。中央図書館以外の本が紛れていた時は、元の図書館に返します。



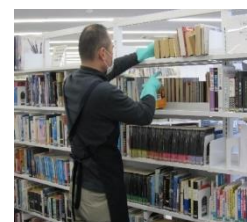
② データの照合と確認

読み取ったデータとコンピュータ内のデータを照合します。書架にあることになっているけれど、読み取りされなかった本はリスト化し、書棚を1冊1冊確認していきます。本の中に本がはさまっていたことや、書棚の奥に落ちていたなんてこともあります。



③ その他いろいろ・・・

蔵書点検中は、普段できない作業も行います。今回は全ての書棚のほこりを払い、清掃しました。大幅な本の配置替えや、システム機器の入れ替えを行う場合もあります。最後に資料を整理番号順に並べ、整頓して作業完了です。



蔵書点検は、図書館の資料を適正に管理するために重要な作業です。

中央図書館は大久保図書館より蔵書数は増えましたが、ICタグによる蔵書管理システムを導入し、休館期間を短縮いたしました。今後も作業の効率化に取り組んでまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。



Topic News

今から11年前の3月に東日本大震災が発生し、習志野市も液状化現象などの被害がありました。災害はいつやってくるかわからないもの。知識があれば慌てずにすむことがあるかもしれません。

「スマホで防災」

富川 万美／監修 主婦の友社

地震速報の受信や、家族の安否確認などにスマホを使って確認できる方法を紹介しています。



地震により段差ができた
新習志野図書館正面玄関（平成23年3月撮影）

「おうち避難のためのマンガ防災図鑑」

草野 かおる／著 飛鳥新社

学校などの避難所での感染症対策などが気になる人に、自宅を避難所にするための対策がたくさん載っている本です。



「今どき防災バイブル」

富川 万美／監修 主婦の友社

今、必要な防災アイテムや子どもやペットを連れた避難の仕方をイラスト付きのクイズ形式で解説されています。



★図書館カレンダー★

令和4年(2022年)3月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	△4	5
6	○7	8	9	10	11	12
13	○14	15	16	17	18	19
20	21	○22	23	24	25	26
27	○28	29	30	31		

令和4年(2022年)4月						
日	月	火	水	木	金	土
					△1	2
3	○4	5	6	7	8	9
10	○11	12	13	14	15	16
17	○18	19	20	21	22	23
24	○25	26	27	28	29	30

○の付いた日：全館休館日

△の付いた日：東習志野・新習志野・谷津は図書整理日のため休館
中央図書館は開館

祝日開館日：3月21日（月）、4月29日（金）

振替休館日：3月22日（火）

利用者皆さんの安全安心なご利用のために、来館の際はマスクの着用をお願いします。



★編集後記★

新型コロナウイルス症の感染が再拡大しているため、予定していた講座が中止となりました。閲覧席の制限など皆様にはご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



中央図書館報 としょかんの広場
第11号（通巻95号）

発行日：令和4年3月1日

編集・発行：習志野市立中央図書館

電話：047-475-3213

<https://www.narashino-lib.jp>